技術部紹介



技術部はイーグル・クランプ奈良工 場(生駒市)にあり、工場は高台に位 置しているため夏は涼しく、冬は寒い 環境でありますが周りは静寂で、技術 開発に思考を巡らす技術スタッフに

とっては最適な場所でもあります。

技術部長 豊岡をトップに8名のスタッフで活動し ていますが、高齢層3名、中年層3名、若手2名とバ ランスも取れています。「つりクランプ | 業界は我々 が牽引しているとの責務と自負を抱いて、安全で顧客 に喜んで貰える製品開発に取り組むと共に、製品の開 発だけではなく、品質保証、知的財産権の業務も兼ね て日々努力を重ねてまいります。(筆者 橋上)



名越係長、津山係長、豊岡部長、浜松主任 後列:左より 川島参与 (品質保証部)、中山課長代理、 宮本課長、橋上課長 (知財部)

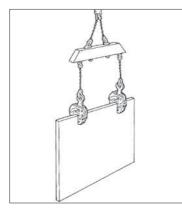
表紙のクランプ

鋼板縦つり用無傷クランプ NEC 型

- 部材に傷をつけずに、鋼板の縦つりが出来る。
- つり荷を正しくクランプしないとつり環が作動しない誤動作防止
- 万一、つり荷が滑り出した場合は瞬時にロックカムがせり出し 部材をグリップ。

形式	最大使用荷重(kg) 最大~最小	有効板厚 (mm)	製品質量 (kg)
NEC II -200 (1-12)	40~ 200	1~12	2.3
NEC II -500 (1-16)	100~ 500	1~16	6.1
NEC II -1 (5-25)	200 ~ 1000	5~25	9.9
NEC-2 (5-30)	400 ~ 2000	5~30	14
NEC-3 (5-35)	600 ~ 3000	5~35	22
NEC-5 (5-40)	1000 ~ 5000	5~40	39.4





(単一ケブル・クランプ 株式会社

(貿易部) E-mail: (本社) eagle@eagleclamp.co.jp 東京支店 〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川2丁目2-2 札幌営業所 〒003-0837 札幌市白石区北郷7条7丁目1-10 仙台営業所 〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1丁目27-3 北関東営業所 〒373-0806 群馬県太田市龍舞町5342 千葉営業所 〒290-0056 千葉県市原市五井1205-1 名古屋営業所 〒456-0062 名古屋市中村区横前町551-4-1 大阪営業所〒542-0012 大阪市中央区谷町8丁目2-3 北陸堂業所 〒921-8011 全沢市 入江3丁目132 岡山営業所 〒700-0986 岡山市北区新屋敷町3丁目5-21 広島堂業所 〒733-0863 広島市西区草津南3丁日7-9 小倉営業所 〒802-0064 北九州市小倉北区片野3丁目4-14 長崎営業所 〒851-1132 長崎市小江原4丁目2-5 場 〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1570

技 術 部 〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1570

TEL(045)491-5355 FAX(045)491-9633 TEL(011)873-6053 FAX(011)873-6306 TEL(0276)46-7331 FAX(0276)46-7004 TEL(0436)23-4811 FAX(0436)23-4812 TEL(052)419-1301 FAX(052)419-1302 TEL(06)6762-2081 FAX(06)6768-8275 TEL (076) 291-2026 FAX (076) 291-2027 TEL(086)246-1451 FAX(086)245-8951 TEL(082)279-6600 FAX(082)501-2566 TEL(093)921-1286 FAX(093)922-4379 TEL(095)844-9875 FAX(095)846-2251 TEL(0743)78-0571 FAX(0743)78-1639 TEL(0743)78-0571 FAX(0743)78-0572 ユーザー新規登録/確認/定期点検についてのお問い合わせは フリーダイヤル 0120-119-080 ホームページ http://www.eagleclamp.co.jp

A4-5000 KY-1 (第1版第1刷) 1207 EC通信 Vol. 14 400 円

イラグリクランブ通信

CONTENTS

- ・聞こえない音 ~可聴域と超音波~
- ・50 周年記念セール 第1回抽選 当選者発表
- ・世界偉人伝 モーツァルト
- ・技術部紹介
- ・表紙のクランプ 鋼板縦つり用無傷クランプ NEC型



World wide lifting equipment EAGLE CLAMP CO.LTI

ISO-9001









聞こえない音? ~可聴域と超音波~

皆さん「モスキート音」って聞いたことがありますか? 20 代前半までの若者に は聞こえるけど、それ以上の年配者には聞こえない高い周波数の音の事です。 その音が「蚊(モスキート)」の羽音に似ていることからモスキート音と呼ばれ ます。

もともとはイギリスの警報機メーカーが防犯用に開発した「モスキート」と言う 音響機器が発する 17000Hz の音のことなのですが、商品名よりその音の名前と して有名になってしまったようです。

人間の可聴域 (聞き取れる音の周波数の広さ)は個人差はありますが平均すると 20Hz~20.000Hz程度で、それ以上高い音を「超音波」と呼びます。高い周波

数の音は年齢とともに徐々に聞こえ難くなり 30 代になると 15000Hz 以上の音は聞こえなくなるそうです。 モスキートはこの特性を利用して、公園等の公共の場所に居座っている若者を追い払ったり、万引きをしようとす る若者に対して権勢をする目的で開発されました。

ところが、逆に大人には聞こえない事を利用して、モスキート音を携帯電話の着信音に使う若者もいるそうです。

ちなみに人間の可聴域は上でも述べたとおり 20Hz ~ 20,000Hz 程度ですが、たとえば犬や猫は 60,000Hz まで 聞こえています。人間には聞こえない犬笛に反応するのはそのせいです。

また、超音波を使って暗闇でも障害物を察知する能力を持つと言われる蝙蝠は 120,000Hz まで聞こえるそうです。 なんと人間の6倍(筆者の様なおじさんと比べれば8倍近く)もの高い周波数の音が聞こえている訳です。 じゃあ、哺乳類の中では蝙蝠が高い音を聞き取れるチャンピオンか?というと、実は違います。



魚類や昆虫は別にして哺乳類の中で一番高い周波数の音を聞き取れるのはイルカなの です。イルカは 150,000Hz と言う超音波を聞き取ることができ、仲間同士が超音波 でコミュニケーションを取っているのです。水族館などでイルカの鳴き声を聞いた事 が有る方もいると思いますが、我々に聞こえると言う事はイルカにしてみれば結構低 い声でしゃべっていると言う事です。

さらに面白い事に、イルカは自分でも聞き取れないくらい高い声を出す事が出来るそ うです。障害物の感知や威嚇に使うらしいのですが、超音波で攻撃するなんてまるで アニメの必殺技みたいですね。

「50周年記念セール 第1回抽選 当選者決定!」

ご好評を頂いております「50周年記念セール」の「抽選で当たるWチャンスプレゼント」 第1回目の当選者が決定いたしました。(4月30日第1回締切分)多数の御応募の中から、 見事当選された幸運な方は以下の通りです。

【賞品番号 2001 本格的マッサージチェア】当選者2名

宮城県 森様・大阪府 M様(※で本人ので都合によりイニシャルとさせていただきます。)

【賞品番号 2002 録画機能付大画面液晶テレビ】当選者 1名

香川県 穴吹様

(ご当選された方には、個別にご連絡しております。)

ご当選された皆さま、おめでとうございます。今回は残念ながら当選できなかった皆さま、また応募シールが集まらずに 応募できなかった皆さま、チャンスはもう一度あります。第2回の締切は7月31日(消印有効)です。 シール1枚から枚数に応じて豪華賞品が必ず貰えるプレゼントも、もちろん引き続き実施中。皆さま奮ってご応募下さい。





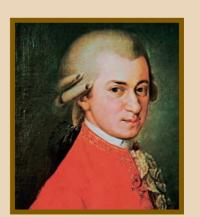
みなさんこんにちは Dr. イーグル です。

今回の世界偉人伝では音楽家の モーツァルトを紹介します。

世界偉人伝

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (Wolfgang Amadeus Mozart)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトは1756年、ザルツブルグで、ヴァイ オリニストの父レオポルト、母アンナ・マリアの子としてこの世に生を受けました。 父は幼少時に息子が天才であることを見出し、音楽教育を与えました。 3歳のとき から楽器を始め、5歳のときには作曲を行い、11歳ごろの作曲譜も遺されています。 モーツァルト親子は何度もウィーン、パリ、ロンドン、イタリア各地に自分たちを 売り込むための大旅行を行いました。しかし、旅先での売り込みはうまくはいかず、 神童ともてはやされた時代は次第に過ぎていきます。そして25歳の時にウィーンへ と活動の場を移し、フリーの音楽家として生計を立てることに。演奏会、オペラの 作曲、ピアノ協奏曲の作曲依頼も相次ぎます。1785年2月に父レオポルトがウィー ンを訪問した際には、息子の演奏会が盛況なことを喜ぶとともに、ハイドンから息 子の才能について替辞を受けました。1786年5月1日、オペラ『フィガロの結婚』 K.492 を初演。10 月には、オペラ『ドン・ジョヴァンニ』K.527 を作曲・初演。翌



1788 年にはいわゆる「3 大交響曲」を作曲しました。1791 年 1 月、最後のピアノ協奏曲となる第 27 番 K.595 を作曲 この曲を自ら初演した3月4日のコンサートが演奏家としてのモーツァルト最後のステージとなりました。同年11月 頃から体調が悪化し、レクイエムに取り組んでいる最中の11月20日から病床に伏し、2週間後の12月5日午前1時頃、 35歳10ヶ月の若さでウィーンにて死去しました。モーツァルトは亡くなる3年前の手紙に自分自身のことを語ってい ます。「ヨーロッパ中の宮廷を周遊していた小さな男の子だった頃から、特別な才能の持ち主だと言われ続けてきました。 目隠しをされて演奏させられたこともありますし、ありとあらゆる試験をやらされました。こうしたことは、時間かけ て練習すれば、簡単にできるようになります。ぼくが幸運に恵まれていることは認めますが、作曲はまるっきり別の問 題です。長年にわたって、僕ほど作曲に長い時間と膨大な思考を注いできた人は他には一人もいません。有名な巨匠の 作品はすべて念入りに研究しました。作曲家であるということは精力的な思考と何時間にも及ぶ努力を意味するのです。」

ケッヘル番号

ケッヘル番号とはモーツァルトの作品を時系列的に配列した番号のことです。モーツァルトの作品を表すために欠か せない世界共通の認識番号です。1862年にこの作業を最初に行ったのがルートヴィヒ・ケッヘルです。日本や英語圏で は「交響曲第41番ハ長調 K.551」のように表記されることが多いのですが、モーツァルトやケッヘルの活動したドイツ 語圏ではKV551と表記されます。番号はK.1からK.626まであり、K.626はモーツァルトの死によって未完に終わった 「鎮魂曲」レクイエムです。



モーツァルトの女性関係

1762年10月13日、6歳のモーツァルトはマリア・テレジアの御前で演奏した際、転んでしまい、 起き上がるのを助けてくれた7歳の皇女マリア(後のマリー・アントワネット)に「大きくなった ら僕のお嫁さんにしてあげる」とプロポーズをしたとか。



従姉妹のマリアは、モーツァルトの父の弟の娘です。1777年、マンハイム~パリ旅行中にマリア 家にしばらく滞在しました。彼女はモーツァルトから一曲も書いてもらっていませんが、俗に言う 「ベーズレ書簡」では卑猥な内容の手紙を何通ももらいました。



アロイジア

1777年、モーツァルトが最初に熱愛した相手、アロイジアとも出会います。彼女は才能と美ぼう を備えていました。モーツァルトは夢中になり、彼女のためにいくつか作曲し、プロの歌手として 売り出すための後押しをしました。しかし、二人は結ばれず、アロイジアはのちにモーツァルトの 義姉となります。



1782年コンスタンツェが20歳のときにモーツァルトと結婚しました。モーツァルトは、生涯、 冗談を言い機嫌を取って可愛がりました。コンスタンツェは、チャーミングな女性で小さな生き生 きとした目は機知に富んでいたそうです。また、浪費癖も夫婦ともに許しあっていました。「ハ短 調ミサ曲」の初演にはコンスタンツェも加わりましたが、才能は今ひとつだったようで、モーツア ルトは彼女のために作った作品を全部未完のままにしています。